

交換部品の特許取得戦略



2021.8.30
Confidential

弁理士・米国弁護士 龍華 明裕

I . 交換部品とは

- 機器本体の使用に伴い消費される部品.
 - プリンタ： トナー、インク
 - 工作機器： 刃、釘
 - ゴミ貯蔵機： ゴミ貯蔵袋
 - 浄水器： フィルタ

Ⅱ．交換部品を中心とする特許戦略

「交換部品」に、特許と利益を集中させる

⇒ 利益の増加、継続的な収入

・レーザビーム・プリンタ

⇒ トナーカートリッジ

・インクジェット・プリンタ

⇒ インクカートリッジ

Ⅲ. 交換部品ビジネスの実態

- レーザビームプリンタ
本体価格:6万円 トナー:10万円/年
- インクジェットプリンタ
本体価格:3万円 インク:3万円/年
- 本体を安価に売り、交換部品で利益をあげる。

IV. 交換部品の保護方法

交換部品を高機能化して権利化する

- ・単なるトナー ……独占困難
- ・トナーカートリッジ(ドラム、IC付き) ……権利化可

- ・単なるインク ……独占困難
- ・インクカートリッジ(ヘッド、IC付き) ……権利化可

二重の特許により交換部品を保護する。

- **互換品に対して**

本体が動作するために必須の機能を交換部品に設けて、それを特許で守る

- **再生品に対して**

交換部品を再使用するためには特許の本質的部分を回復する必要がある設計にする

V. 互換品に対する特許戦略

本体の動作に技術的に必須とするには...

1. 電気的な接続で特徴付ける。
2. メカニカルな接続で特徴付ける。
3. 通信インタフェースで特徴付ける。
4. 交換部品側にメモリを設ける。
5. 交換部品側にセンサを設ける。

1. 電気的な接続で特徴付ける

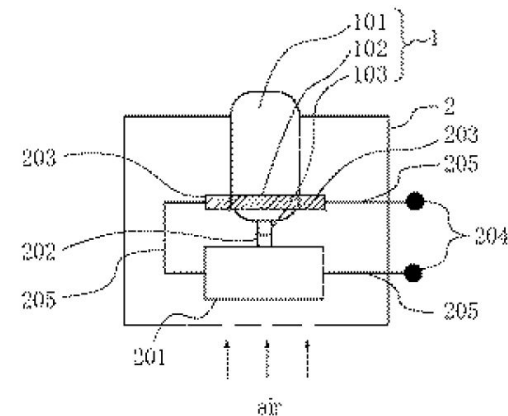
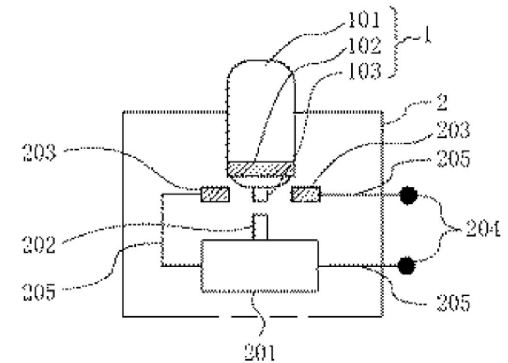
特開2007-294234号

出願人: キヤノン

出願日: 2006.4.25

【請求項1】

燃料収容部と燃料供給口とを有する燃料カートリッジであって、
 …該配線パーツは、前記燃料カートリッジが燃料電池本体に装着され前記燃料カートリッジから燃料が前記燃料電池本体に供給される状態となった際に、前記燃料電池本体の出力端子と発電部とを電気的に短絡する配線の一部となる…。



2. メカニカルな接続で特徴付ける

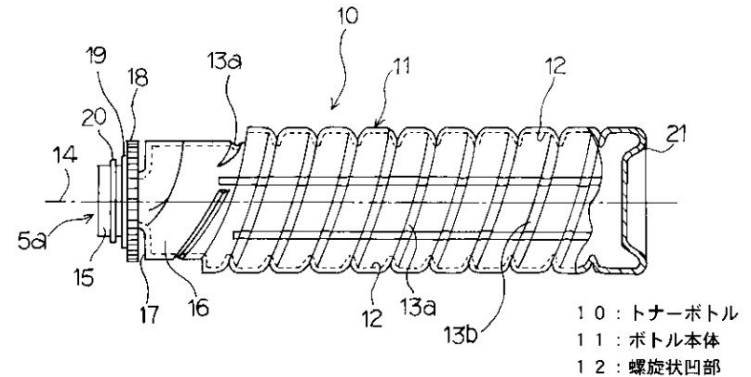
特開2005-221825号

出願人:リコー

出願日:2004.2.6

【請求項1】

・・・小径のトナー補給用の口部を設けてなるトナーボトルであって、歯先円直径がボトルの外径より小さいリング状ギアが筒状口部に同心状に設けられる。



2. メカニカルな接続で特徴付ける

「ごみ貯蔵機器」事件

平成24年(ネ)第10015号、知財 高裁大合議判決

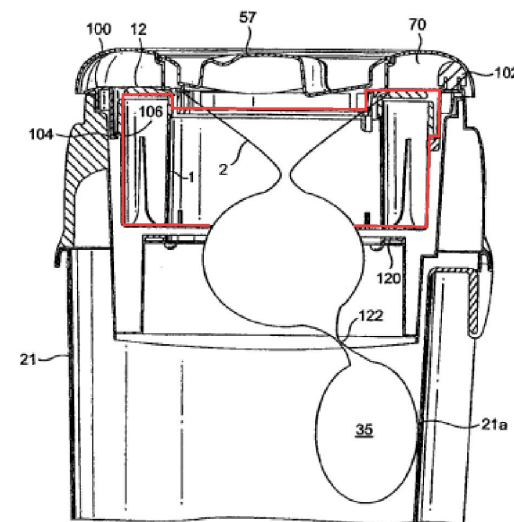
特許第4402165号

出願人: サンジェニック・インターナショナル

出願日: 2009.6.5

【請求項14】

...外側壁と内側壁と間に設けられたごみ貯蔵袋織りを入れる貯蔵部と、側壁の上部から外部壁に向けて延出する延出部であって、使用時にごみ貯蔵袋織りが延出部をこえてコア内へ引き出される延出部と、ごみ貯蔵カセットの支持・回転のために、ごみ貯蔵カセット回転装置と係合するように、外側壁から突出する構成と、を備え、ごみ貯蔵カセット回転装置から吊り下げられるように構成された、ごみ貯蔵カセット。



ごみ貯蔵カセットは、『外側壁から突出する構成』を備えなければごみ箱本体に装着できないとした。

- 「ごみ貯蔵カセット回転装置」→ごみ箱本体 ...耐久品
- 「ごみ貯蔵カセット」→ごみ箱本体に装着される ...交換部品

＜裁判所の判断＞

ごみ貯蔵カセットを扱う業者に対してごみ貯蔵カセットの特許権に対する侵害を容認。

⇒1億4807万の損害賠償を認めた。

3. 通信インタフェースで特徴付ける

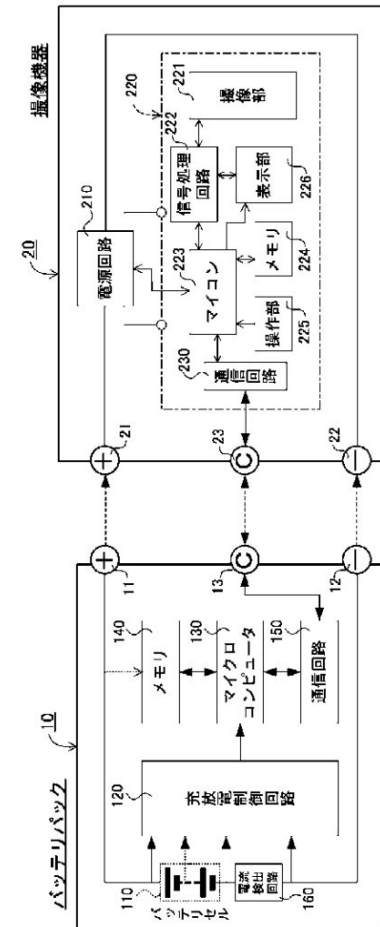
特開2004-335247

出願人:ソニー

出願日:2003.5.7

【請求項1】

電子機器と接続して電力を供給し、・・・バッテリーパックであって、前記電子機器の機能を設定するための設定情報を記憶する設定情報記憶手段と、前記電子機器の制御信号に基づき、前記設定情報記憶手段に対する前記設定情報の書き込み処理及び読み出し処理を制御する設定情報制御手段と、前記通信端子を介し、前記設定情報制御手段で制御する前記設定情報を送受信する通信手段と、を内蔵していることを特徴とするバッテリーパック。



4. 交換部品側にメモリを設ける

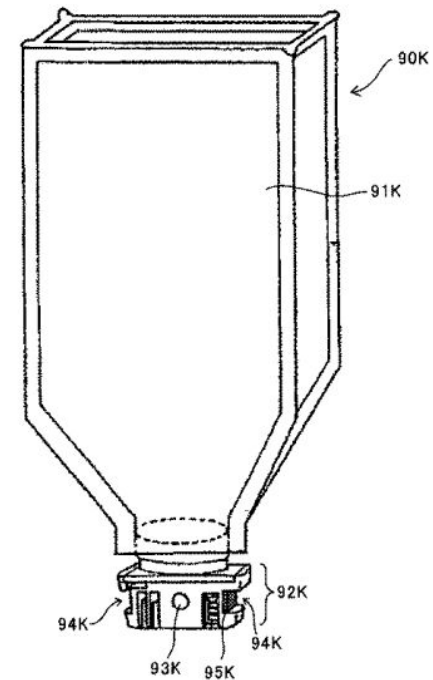
特開2012-128131号

出願人:リコー

出願日:2010.12.15

【請求項1】

・・・収容されているトナーの適正濃度情報を記憶している情報記憶手段をトナー収容器に設け、適正濃度情報に基づいて、補給制御手段を構成する。



メモリに何を記憶させるか...

充電容量／充電履歴

消費量／消費履歴

温度／温度履歴

適正濃度

その他諸々...

本体側が必要とするデータが保存されてさえいれば、交換部品は保護される

5. 交換部品側にセンサを設ける

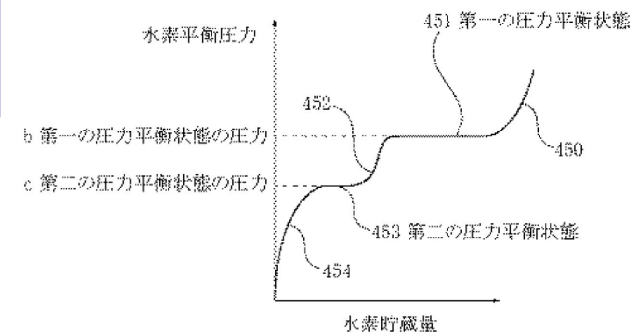
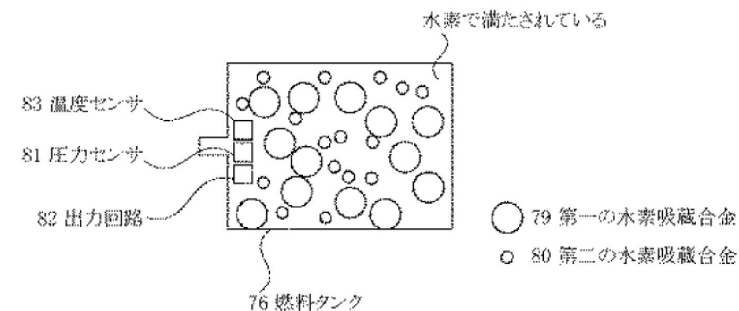
特開2006-99984号

出願人: キヤノン

出願日: 2004.9.28

【請求項1】

異なる水素放出特性を持つ複数の水素吸蔵合金を収納するタンク部と、
 ...発電部と、
 前記発電部に供給される水素の圧力を検出する
圧力検出手段と、
 ...を有する水素残量出力機能付き燃料電池。



- 何をセンシングするか
- どうやってセンシングするか
- どこでセンシングするか
- いくつのエリアでセンシングするか
- センサ間の違いはあるか

VI. 再生品に対する特許戦略

- **交換部品が回収され、再生されて販売される場合**
⇒交換部品の特許権が「消尽」して、権利行使が否定されるおそれがある。
- **特許権の消尽とは**
「特許権者等が我が国において、特許製品を譲渡した場合に、当該特許製品についての特許権は、その目的を達成したものであるとして、当該特許製品について特許権の効力が認められない状態になること」

VI. 再生品に対する特許戦略

社会通念上、効用を終えた製品が再生された場合には、消尽が否定されて、権利行使が認められ得る。

再販業者は、フィルムを取り外した「写ルンです」を回収し、フィルムを再装填して販売した。

裁判所は、『消費者が内臓されたフィルムの撮影を終えて、現像取次店を經由して現像所へ送り、現像所において撮影済フィルムが取り出された時点で、社会通念上、その効用を終えたものというべきである。』として、特許権の消尽を否定し侵害を認めた。（「写ルンです」事件）

「インク・カートリッジ」事件

最高裁平成19年11月8日 第一小法廷判決

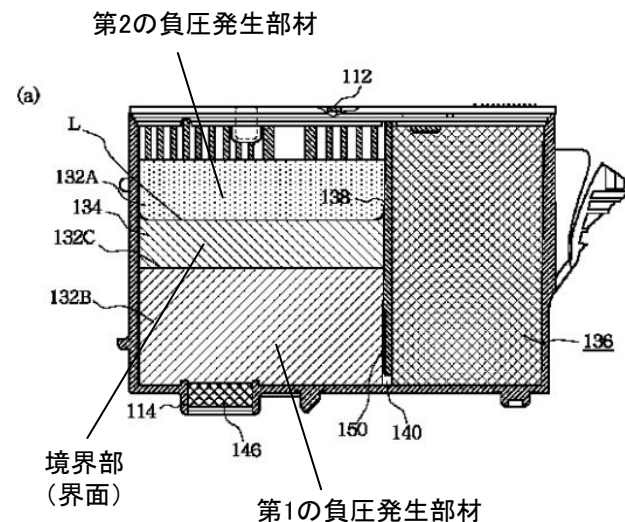
特許第3278410号

出願人: キヤノン株式会社

出願日: 1999.4.27

【請求項1】

互いに圧接する第1及び第2の負圧発生部材を収納する負圧発生部材収納室と、...液体を貯溜する液体収納室と、...連通部を形成するための仕切り壁と、を有する液体収納容器において、...圧接部の界面の毛管力が第1及び第2の負圧発生部材の毛管力より高く、かつ、液体収納容器の姿勢によらずに圧接部の界面全体が、液体を保持可能な量の液体が負圧発生部材収納室内に充填されていることを特徴とする液体収納容器。

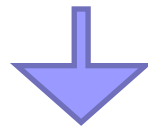


再販業者は、洗浄してインクを再充填して販売した。

裁判所は、「発明の本質的部分に係る構成を欠くに至った状態のものについて、これを新たに充足させており、この行為は、販売した製品と同一性を欠く新たな特許製品の製造」として侵害を認めた。



本質的部分の回復⇒新たな特許製品の製造⇒消尽回避



一旦利用が終了した後は本質的部分を回復しない限り利用できない設計にする。

交換部品における特許の本質的部分が

- 本体に装着することで破損
- 本体で使用されることで破損

etc.

VII. 課題

- 本体が必要とする交換部品の機能に関する特許は、重要であるが、**発明者が気付くのは困難**である。
⇒**知財主導による発明の発掘が必要**である。

■ 発明の発掘ステップ

1 侵害態様を予測する。

- ・互換品を販売する業者／再生品を販売する業者

2 関連する事例を発明者に紹介する。

- ・判例の紹介／公開公報の紹介

3 特許ビジュアライゼーション。

- ・具体的アイデアの抽出会議

VII. 課題

- 中国で交換部品が製造され、小規模な多数の業者が日本等へ輸入した。
 - 多数の業者を発見し、訴追しなければならない。
 - 製造する国で権利を取得する。

- 不正競争または独占禁止法違反を問われる恐れあり。
 - ×他社排除のため、利益を守るため。
 - ユーザの安全のため、ユーザの利便性のため。
 - 社内文書でも、これらの点を徹底する。